ユニケージ[®]開発手法導入レポート

LIGUNA







システムは100%ユニケージ開発。 最短で当日にシステムリリース、開発コストは5分の1に。 株式会社 LIGUNA 横田哲氏、小山るみ氏、土橋智也氏、飯田大樹氏、栗原麻衣子氏

全国で22万人以上が愛用している基礎化 だく「すはだの学校」のように、お客様と深く 粧品や雑貨、食品を企画・製造、通信販売 コミュニケーションするサービスを展開してき しくありません。24時間稼働の Web 通販 している LIGUNA。2013年の通販サイト **の刷新に続いて、ユニケージ開発手法によ** 極的に新事業を立ち上げていきます。そのた の切替もおこないました。また、システム改 る新サービスを次々と立ち上げてきた。社名 めに社名を新たにし、旧社名「あきゅらいず」 善だけでなく、ポイント制の販売サイト「フォ を新たにし積極的な事業展開を図る同社の は複数の事業のうちのスキンケアブランドと レマルシェ」や「Sukule」のサービス、新た **システム担当者に、ユニケージによる内製の** して位置づけました。 効果をうかがった。

――社名を変更し、新社屋に移転されまし たね

横田:通信販売から始めた当社ですが、お 横田:100%がユニケージです。ユニケージ 横田:システム改善会議を通じて他部署にユ 客様にお顔や食事の写真をアップロードして いただき当社のトレーナーがスキンケアや栄 間、隔週で開催する他部署スタッフとの「シ るので、「このサービスをすぐ開始しよう!シ 養のアドバイスをする「Sukule」、少人数の 予約制の教室で洗顔やメイクを体感していた

スピーディなシステム構築で ▍ 新事業立ち上げに貢献

---ユニケージによるシステム内製の割合は

で開発したシステムをリリースしてから7年 急度の高い案件は定例会議を待たず、要件

を聞いた当日にシステムリリースすることも珍 ました。今後はさらに「対面」を強化し、積 のシステムを停止させることなく、消費税率 なブランド向けのサイトなども、短期間で立 ち上げてきました。これらはユニケージで内 製しなければできなかったことです。

――開発スピードが早いことは新サービスや 事業立ち上げに貢献していますか

ニケージの開発スピードの早さが浸透してい ステム改善会議」はずっと続けています。緊ステムはできるよね?」という話はよく出ます。 気軽に始めすぎかな、と思うほどです。

栗原:開発スピードは、当社が大切にしてい るお客様とのコミュニケーションにも効果が あります。お客様から「この Web サービスが わかりにくい」とお声をいただいたときはすぐ に修正をして、こちらからお客様にご連絡して 「これでいかがですか」と見ていただいたりし ます。

-ユニケージによる内製のコスト面の効果

は

横田: ユニケージ開発を始めた頃の試算で は、アウトソースでフルスクラッチ開発する場 合と比べると初期導入費用が5分の1、カス タマイズ費用は4分の1でした。長く続ける ことで効果はさらに大きくなっています。

たいていのことは ユニケージで実現できる

――ユーザーエクスペリエンスが重要な BtoC の Web サービスをユニケージで開 発されていますね

土橋: ユニケージはテキスト処理が基本です が、画像データもいったん base64でテキス トデータ化することで柔軟に扱えます。例え ば「すはだ占い」というサービスでは、サイト 上からお客様の顔写真を送信していただき、 カルテの形でお手入れポイント等を解説する 画像を作成してお返ししています。画像デー タは機微情報であり、万が一にも直リンクさ れてはいけないので、非公開サーバーへ格納 しデータ URI スキームで HTML に直接埋め 込んで表示する工夫もしています。

小山: Linux 上で使える OSS のツールやラ イブラリはたくさんあり、それらをユニケー ジで連携させれば、たいていのことは実現で きます。他の技術との連携について USP に 問い合わせると「このコマンドを使えばいいん ですよ」と教えてもらえます。「コマンドあるん だ!」と驚いてしまいます。

土橋:Linux とユニケージのシェルプログラ



執行役員兼 ITチームマネージャー 横田 哲氏

「すはだ占い」お客様が顔写真をアップロード



ミングの柔軟さがうまくかみ合っていて、い

現場メンバーを ユニケージエンジニアに

ろんなことが自在にできると感じています。

-ユニケージでの開発範囲が拡がってい ますが、開発体制は

横田: 当初のユニケージ内製メンバーが5名、 その後数名入れ替わりましたが今も5名で す。ただ、今後の事業展開に備えて増員を計 画しています。すでに、お客様の情報入力を おこなっていた社員3名は、システム運用担 当として徐々にシェルに慣れながらユニケー ジエンジニアへの道を歩んでいます。

–以前からシステム開発経験のない方を 教育されていましたね

横田: 先述の3名もそうですが、お客様との コミュニケーションを担当していた栗原にも 異動してもらいました。現場から出るシステ ム改善要望を、現場目線でみて調整してくれ ています。

栗原:以前は現場からシステムに対する要望 をどんどんあげていたのですが、逆の立場に なって、システム化の効果を見極めて提案で きるようになりました。現場のメンバーを説 得したりすることもあります。 Linux での開発 は未経験でしたが、難しいとは感じませんで した。

飯田:私はグループの物流会社のシステム担 当から異動し、先日、教育講座を受講してユ ニケージ開発手法技能検定2級に合格しま

「すはだ占い」トレーナーがアドバイスを書く



した。開発チームは全員、技能検定資格を 持っています。

お客様とのコミュニケーション の変化に対応

- 今後ユニケージで予定していることは

横田: いま社内では電話がほとんど鳴らない 状態です。コミュニケーションチャネルは電 話から Web カメラを使った映像に変わって きています。その情報をどのようにユニケー ジのデータ基盤につないでいくかを検討中で す。今後も、ユニケージ開発において新たな 技術を積極的に取り入れ、システムを進化さ せ続けていきます。

ITチーム



小山 るみ氏



土橋 智也氏



飯田 大樹氏



栗原 麻衣子氏

G U N A

会社名:株式会社 LIGUNA

所在地:東京都小金井市梶野町 5-8-26 資本金:300万円 従業員数:49名(2019年10月時点) 関連会社:(株やわら香(アロマ雑貨)、(株土(農園)、 mima 株)(企画)

ユニケージ開発手法に関するお問い合わせは

有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所

https://www.usp-lab.com

東京都港区西新橋3-3-3 ペリカンビル3階 TEL:03-3432-1174 E-MAIL:koho@usp-lab.com 名古屋センター:愛知県名古屋市中区錦2-15-20三永伏見ビル2階 TEL: 052-253-7950 E-MAIL: nagoya-office@usp-lab.com